

平成24年4月分 高知県の電力需要について

需要の概要

平成24年4月の販売電力量は、3億6千万kWh時、対前年比96.3%となった。

需要の内訳

家庭用などの「電灯」は、3月から4月の気温が前年に比べ高めに推移し、暖房需要が減少したことなどから、対前年比93.9%となった。

電灯等の低圧需要の4月分検針期間は、3月の検針日～4月の検針日の前日までの1か月間であるため、3月における気温の影響は一部、4月分に反映される。

事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、対前年比99.8%となった。

産業用の「大口電力」は、機械、化学、鋳業などは前年を上回ったものの、紙・パルプ、繊維、鉄鋼が前年を下回ったことから、対前年比99.4%となった。

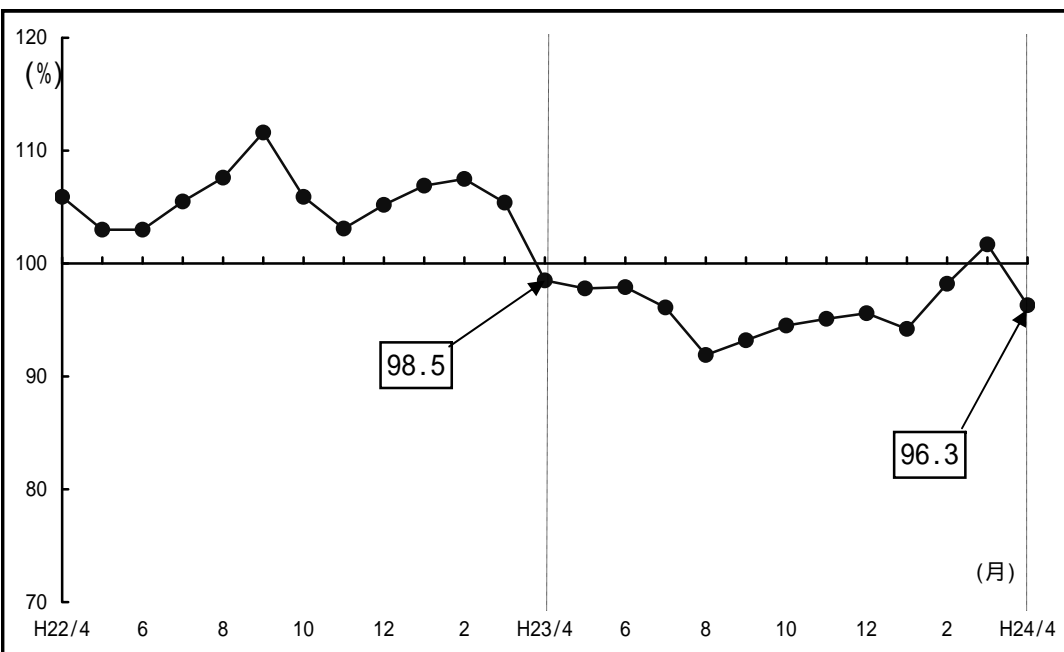
【参考】

- 販売電力量は、平成24年2月以来、対前年比2ヵ月ぶりでマイナス（参考1）
- 大口電力は、平成23年10月以降、対前年比7ヵ月連続でマイナス（参考2）

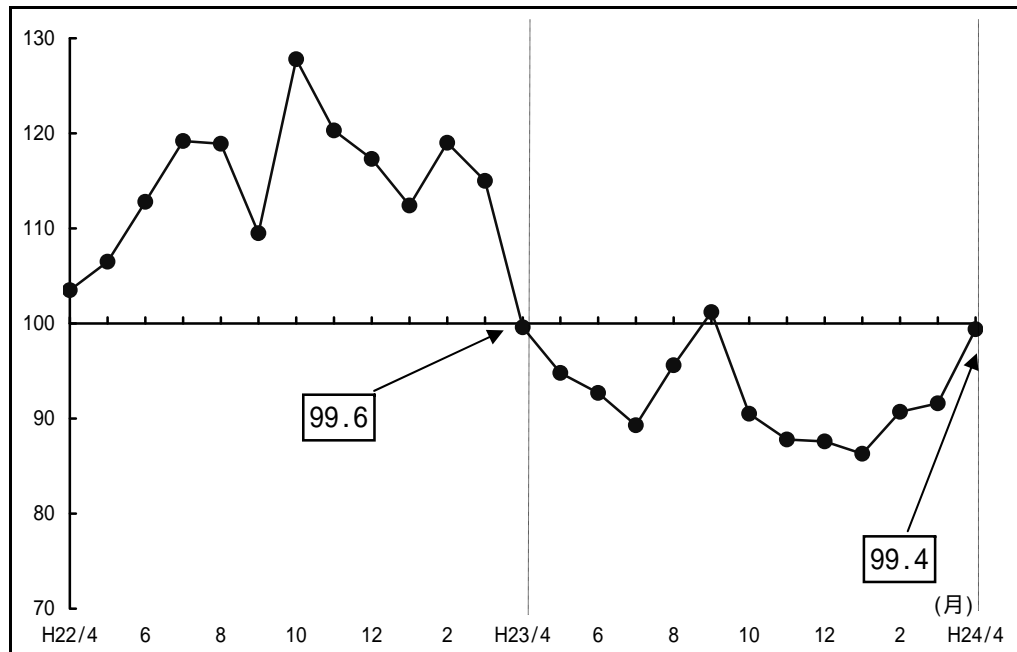
		高 知 県		全 社 計	
		当 月		当 月	
		電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	152	93.9	819	93.3
	電 力	31	92.3	141	91.7
	計	183	93.7	960	93.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	82	99.8	438	99.3
	産業用電力	95	98.6	839	95.8
	(再掲)大口電力	(65)	(99.4)	(669)	(95.2)
	特定規模計	177	99.2	1,277	96.9
販売電力量 計		360	96.3	2,237	95.3

	当 月	
	電力量	前年比
機 械	25.9	101.7
化 学	11.5	108.3
紙パルプ	10.0	88.8
鋳 業	3.1	105.1
織 維	0.7	47.7
鉄 鋼	3.2	96.5
そ の 他	10.1	103.2
計	64.5	99.4

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高知市内の平均気温 ()

	3 月				4 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	12.8	9.1	11.3	11.1	12.9	15.9	18.6	15.8
平年差	3.6	1.8	0.8	0.3	1.2	0.2	1.6	0.2
前年差	5.0	1.0	1.4	1.8	1.8	1.7	2.9	0.9